

## アラビア語での礼拝

ムスリムは礼拝のときにはアッラーの御言葉で祈ります。アラビア語の聖クルアーンの節を読誦します。

クルアーンの言語で礼拝することはムスリムの一体性を確実にします。

ムスリムは世界中どこでも、困難なく共に礼拝することができます。

クルアーンの言語で礼拝することは正確であることを確実にします。

クルアーンの内容を他の言語に翻訳したものは礼拝では使いません。

規定の礼拝のあと、自分の言語でアッラーの祝福と救いと許しを求めることができます。

これがドゥアー、つまり祈願と呼ばれるものです。

## 清潔な場所での礼拝

モスクや自宅、職場、空港など、清潔な場所などどこでも礼拝を行うことができます。

わずかな人々しか礼拝していないモスクもありますが、たいていは周辺の住民や近くを通りかかった人々です。

ムスリム（男性）は金曜日の昼の礼拝をモスクで合同で行うよう定められています。このときは、モスクは礼拝する人でいっぱいになります。

屋内のスペースでは足りずに屋外で礼拝するところもたくさんあります。

現世と来世での成功を求めてイスラームを受け入れる人々の増加に伴い、礼拝所の増設の要求が高まっています。

アッラーが最もよくご存知です。

## 聖クルアーン

### 1 開端章（アル・ファーティハ）

慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において

万有の主、アッラーにこそ凡ての称賛あれ、

慈悲あまねく慈愛深き御方、

最後の審きの日の主宰者に。

わたしたちはあなたにのみ崇め仕え、  
あなたにのみ御助けを請い願う。

わたしたちを正しい道に導きたまえ、

あなたが御恵みを下された人々の道に、  
あなたの怒りを受けし者、  
また踏み迷える人々の道ではなく。

著：Dr Y Mansoor Marican, Ph.D

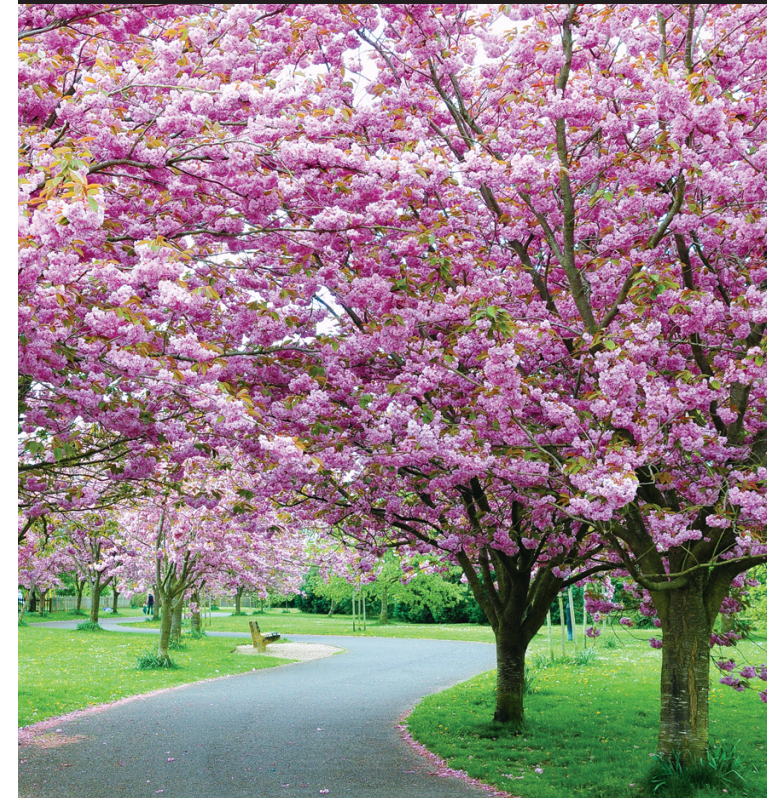
訳：日本人ムスリマグループ

イスラームは真理です

# イスラームの 礼拝

[Prayer in Islam]

アッラーのほかには神はなく、  
ムハンマドは神の使徒である。



慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において

## イスラームの礼拝

### [Prayer in Islam]

絵画も偶像も象徴もありません。  
では、ムスリムは何に祈るのでしょうか。

お香や紙で作ったお金を燃やすことも、  
ろうそくや献花もありません。  
では、ムスリムは礼拝に  
何を使うのでしょうか。

司祭はいません  
ではムスリムの礼拝では  
誰が導くのでしょうか。

イマーム（導師）は  
神と人間の仲介者ですか。

聖水も孔雀の羽もありません。  
では、ムスリムはどのようにして  
祝福を受けるのでしょうか。

モスクに椅子はありません。  
では、礼拝のとき、ムスリムはどこに  
座るのでしょうか。

アラビア語を話していないムスリムも  
アラビア語で礼拝するのはなぜでしょう。

大きな礼拝堂、  
毎日5回の礼拝時には  
礼拝者で一杯になるのでしょうか。

## 不可視の創造主

ムスリムは不可視の創造主に祈ります。  
彼はすべてを創造されました。

その創造の力は無限です。

彼が「有れ」と言われるだけで、  
存在するようになるのです。

すべては、彼からもたらされ、  
彼のもとに戻るのです。

彼には息子もなく、  
誰かに創造されたのでもありません。

彼には配偶者はなく、人間が想像  
できるどのようなものとも似てはいないのです。

聖クルアーンの中で、不可視の創造主は  
御自身を“アッラー”と呼んでいます。

水を飲むとき、私達は井戸を掘ってくれた人の  
ことを思い出すべきだと言われます。

ムスリムの礼拝の目的は、アッラーを思い出し、  
感謝するためです。彼は水も、井戸を  
掘った人達も含めすべてを創造しました。

## 環境にやさしい礼拝

イスラームの礼拝は聖クルアーンの読誦と  
一連の姿勢をとる簡単な動きです。

紙などを燃やしたりすることがないので  
環境にやさしい礼拝といえます。

イスラームではアッラーに“供物を捧げる”  
ことはしません。アッラーは  
何も必要としません。

## 司祭はいません

イスラームの合同礼拝を導く導師を  
アラビア語でイマームといいます。

イスラームの正しい知識を持ち、クルアーンを  
上手に読誦し、金曜日の合同礼拝で人々に  
説教することができる人がモスクの  
イマームとして任命されます。

イマームは司祭とは違って、  
アッラーと人間との仲介者ではありません。  
ムスリムはアッラーに直接慈悲を求めます。

## 理性と論理

イスラームは、理性と論理に  
信仰の基礎を置くよう呼びかけています。  
信者に聖水をふりかけたり、孔雀の羽で体を打つた  
りすることが悪運を避け、幸運をもたらすと  
信じるような盲信を否定します。

神の慈悲と祝福を受けるために  
聖クルアーンと預言者の伝承の中で  
許されたものに基づいて生活します。  
ムスリムは、飲酒、不貞など禁じられたものを  
遠ざけるよう心掛けなければなりません。

## 調度品のない礼拝所

礼拝は、立礼、屈礼、正座、  
そして額を床につける平伏の姿勢から成っています。

椅子に座っていたのではこれらの姿勢を  
とることはできないので、ムスリムの礼拝所には  
椅子などの調度品はありません。  
体の不自由な人の為の椅子は準備されています。

モスクには特別席はありません。  
すべてのムスリムは平等に祈ります。